

2. 心理学理論と心理的支援(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 心理学理論による人の理解とその技法の基礎について理解する。 人の成長・発達と心理との関係について理解する。 日常生活と心の健康との関係について理解する。 心理的支援の方法と実際について理解する。 <p>※ 精神保健福祉士に必要な内容となるよう留意すること。</p>	① 人の心理学的理解	<ul style="list-style-type: none"> ○ 心と脳 ○ 情動・情緒 ○ 欲求・動機づけと行動 ○ 感覚・知覚・認知 ○ 学習・記憶・思考 ○ 知能・創造性 ○ 人格・性格 ○ 集団 ○ 適応 ○ 人と環境 	
	② 人の成長・発達と心理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達の概念 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発達の定義、発達段階、発達課題、生涯発達心理、アタッチメント、アイデンティティ ・ 喪失体験 ・ その他
	③ 日常生活と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> ○ ストレスとストレスラー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストレスラー ・ コーピング ・ ストレス症状(うつ症状、アルコール依存、燃え尽き症候群(バーンアウト)を含む。) ・ ストレスマネジメント ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	④ 心理的支援の方法と実際	○ 心理検査の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人格検査、発達検査、知能検査、適性検査 ・ その他
		○ カウンセリングの概念と範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリングの目的、対象、方法 ・ ピアカウンセリングの目的、方法 ・ その他
		○ カウンセリングとソーシャルワークとの関係	
		○ 心理療法の概要と実際(心理専門職を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神分析、遊戯療法、行動療法、家族療法、ブリーフ・サイコセラピー、心理劇、動作療法、SST(生活技能訓練) ・ 臨床心理士 ・ その他

3. 社会理論と社会システム(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会理論による現代社会の捉え方を理解する。 ・ 生活について理解する。 ・ 人と社会の関係について理解する。 ・ 社会問題について理解する。 <p>※ 精神保健福祉士に必要な内容となるよう留意すること。</p>	<p>① 現代社会の理解</p>	○ 社会システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会システムの概念、文化・規範、社会意識、産業と職業、社会階級と社会階層、社会指標 ・ その他
		○ 法と社会システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法と社会規範 ・ 法と社会秩序 ・ その他
		○ 経済と社会システム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市場の概念 ・ 交換の概念 ・ 労働の概念 ・ 就業形態 ・ その他
		○ 社会変動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会変動の概念、近代化、産業化、情報化 ・ その他
		○ 人口	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口の概念、人口構造、人口問題、少子高齢化 ・ その他
		○ 地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の概念、コミュニティの概念、都市化と地域社会、過疎化と地域社会、地域社会の集団・組織 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	② 生活の理解	○ 社会集団及び組織	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会集団の概念、第一次集団、第二次集団、ゲゼルシャフト、ゲマインシャフト、アソシエーション、組織の概念、官僚制 ・ その他
		○ 家族	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の概念、家族の変容、家族の構造や形態、家族の機能 ・ 世帯の概念 ・ その他
		○ 生活の捉え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライフステージ ・ 生活時間 ・ 消費 ・ 生活様式、ライフスタイル ・ 生活の質 ・ その他
		○ 社会関係と社会的孤立	
		○ 社会的行為	
		○ 社会的役割	
		○ 社会的ジレンマ	
		○ 社会問題の捉え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会病理、逸脱 ・ その他
④ 社会問題の理解	○ 具体的な社会問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 差別、貧困、失業、自殺、犯罪、非行、公害、社会的排除、ハラスメント、DV、児童虐待、いじめ、環境破壊 ・ その他 	

4. 現代社会と福祉(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代社会における福祉制度の意義や理念、福祉政策との関係について理解する。 ・ 福祉の原理をめぐる理論と哲学について理解する。 ・ 福祉政策におけるニーズと資源について理解する。 ・ 福祉政策の課題について理解する。 ・ 福祉政策の構成要素(福祉政策における政府、市場、家族、個人の役割を含む。)について理解する。 ・ 福祉政策と関連政策(教育政策、住宅政策、労働政策を含む。)の関係について理解する。 ・ 相談援助活動と福祉政策との関係について理解する。 	① 現代社会における福祉制度と福祉政策	○ 福祉制度の概念と理念		
			○ 福祉政策の概念と理念	
			○ 福祉制度と福祉政策の関係	
			○ 福祉政策と政治の関係	
			○ 福祉政策の主体と対象	
		② 福祉の原理をめぐる理論と哲学	○ 福祉の原理をめぐる理論	
			○ 福祉の原理をめぐる哲学と倫理	
		③ 福祉制度の発達過程	○ 前近代社会と福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救貧法、慈善事業、博愛事業、相互扶助 ・ その他
			○ 近代社会と福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二次世界大戦後の窮乏社会と福祉、経済成長と福祉 ・ その他
			○ 現代社会と福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新自由主義、ポスト産業社会、グローバル化、リスク社会、福祉多元主義 ・ その他
		④ 福祉政策におけるニーズと資源	○ 需要とニーズの概念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需要の定義、ニーズの定義 ・ その他
			○ 資源の概念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源の定義 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑤ 福祉政策の課題	○ 福祉政策と社会問題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貧困、孤独、失業、要援護（児童、高齢、障害、寡婦）、偏見と差別、社会的排除、ヴァルネラビリティ、リスク ・ その他
		○ 福祉政策の現代的課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的包摂、社会連帯、セーフティネット ・ その他
		○ 福祉政策の課題と国際比較（国際動向を含む。）	
	⑥ 福祉政策の構成要素	○ 福祉政策の論点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率性と公平性、必要と資源、普遍主義と選別主義、自立と依存、自己選択とパターンリズム、参加とエンパワーメント、ジェンダー、福祉政策の視座 ・ その他
		○ 福祉政策における政府の役割	
		○ 福祉政策における市場の役割	
		○ 福祉政策における国民の役割	
		○ 福祉政策の手法と政策決定過程と政策評価	
		○ 福祉供給部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政府部門、民間（営利・非営利）部門、ボランティア部門、インフォーマル部門 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 福祉供給過程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公私(民)関係、再分配、割当、行財政、計画 ・ その他
		○ 福祉利用過程	<ul style="list-style-type: none"> ・ スティグマ、情報の非対称性、受給資格とシティズンシップ ・ その他
	⑦ 福祉政策と関連政策	○ 福祉政策と教育政策	
		○ 福祉政策と住宅政策	
		○ 福祉政策と労働政策	
	⑧ 相談援助活動と福祉政策の関係	○ 福祉供給の政策過程と実施過程	

5. 地域福祉の理論と方法(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉の基本的考え方(人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂等を含む。)について理解する。 地域福祉の主体と対象について理解する。 地域福祉に係る組織、団体及び専門職の役割と実際について理解する。 地域福祉におけるネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む。)の意義と方法及びその実際について理解する。 地域福祉の推進方法(ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む。)について理解する。 	① 地域福祉の基本的考え方	○ 概念と範囲	<ul style="list-style-type: none"> 定義 その他 	
			○ 地域福祉の理念	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重、権利擁護、自立支援、地域生活支援、地域移行、社会的包摂 その他
			○ 地域福祉の発展過程	
			○ 地域福祉における住民参加の意義	
			○ 地域福祉におけるアウトリーチの意義	
		② 地域福祉の主体と対象	○ 地域福祉の主体	
			○ 地域福祉の対象	
			○ 社会福祉法	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉の推進 その他
		③ 地域福祉に係る組織、団体及び専門職や地域住民	○ 行政組織と民間組織の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、共同募金、自治会、ボランティア組織、企業、生活協同組合、農業協同組合 その他
			○ 専門職や地域住民の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉士、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員、介護相談員、認知症サポーター、その他の者の役割
				37

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	④ 地域福祉の推進方法	○ ネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む。)の意義と方法及び実際 ・ その他
		○ 地域における社会資源の活用・調整・開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における社会資源の活用・調整・開発の意義や目的と留意点及びその方法と実際 ・ その他
		○ 地域における福祉ニーズの把握方法と実際	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質的な福祉ニーズの把握方法と実際 ・ その他
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 量的な福祉ニーズの把握方法と実際 ・ その他
		○ 地域トータルケアシステムの構築方法と実際	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域トータルケアシステムに必要な要素 ・ 地域トータルケアシステムの構築方法と実際 ・ その他
		○ 地域における福祉サービスの評価方法と実際	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストラクチャー評価、プロセス評価、アウトカム評価 ・ その他
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉サービスの第三者評価事業、ISO、QC活動、運営適正化委員会 ・ その他

6. 福祉行財政と福祉計画(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 福祉の行財政の実施体制(国・都道府県・市町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む。)について理解する。 福祉行財政の実際について理解する。 福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について理解する。 	① 福祉行政の実施体制	○ 国の役割	<ul style="list-style-type: none"> 法定受託事務と自治事務 その他
		○ 都道府県の役割	<ul style="list-style-type: none"> 福祉行政の広域的調整、事業者の指導監督 その他
		○ 市町村の役割	<ul style="list-style-type: none"> サービスの実施主体、介護保険制度における保険者 その他
		○ 国と地方の関係	<ul style="list-style-type: none"> 地方分権の推進 その他
		○ 福祉の財源	<ul style="list-style-type: none"> 国の財源 地方の財源 保険料財源 民間の財源 その他
		○ 福祉行政の組織及び団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> 福祉事務所 児童相談所 身体障害者更生相談所 知的障害者更生相談所 婦人相談所 地域包括支援センター その他